



ヒューマンライツ・ナウは、レバノンにおけるイスラエルによる 継続的な攻撃と民間人の大量追放を強く非難する

ヒューマンライツ・ナウは、2026年4月8日の空爆（この空爆により250人以上が死亡し、紛争開始以来の1日当たりの死者数としては最多となった）を含む、レバノンにおけるイスラエル軍による継続的な攻撃、ならびに戦争犯罪、人道に対する罪、およびジェノサイドの可能性を含む、レバノンにおけるイスラエル軍による国際人道法（IHL）の重大な違反やその他の国際犯罪の兆候を強く非難する。我々はイスラエルに対し、レバノンにおける攻撃を直ちに停止し、軍を撤退させ、避難民の安全な帰還を許可し、重大な違反行為に対する責任追及を確実に行うよう求める。

1. イスラエルによる民間人居住地域の意図的な標的化

2026年4月8日、イスラエル軍は、ベイルート、レバノン南部、およびベッカー溪谷東部において、10分間に150回以上の空爆を実施したと発表した。[1] これらの空爆には、住宅用マンションや、軍事的な重要性が全く見られないその他の建物を含む、民間人が密集する住宅地が標的として含まれていた。[2] ジャーナリストらは、商業・住宅地域である中心部のコルニッシュ・アル・マズラー地区にあるベイルートで最も賑わう交差点の一つで、多数の焼け焦げた遺体を目撃したと報告した。同地区では、人気の食料品店の裏手にあるマンションも攻撃を受けていた。[3]

レバノンの民間防衛局は、空爆により254人が死亡、1,165人以上が負傷したと発表した[4]。一方、保健省は、全国で少なくとも182人が死亡、890人が負傷したと報告したが、これは最終的な数字ではないと付け加えた。[5] レバノン保健省はまた、ヒズボラによるイスラエルへの攻撃を受けて紛争が激化した2026年3月2日以降、イスラエルの攻撃によりレバノン国内で少なくとも1,739人（うち少なくとも130人は子供）が死亡し、少なくとも5,673人が負傷したと報告している。[6] これらの攻撃は、民間人および民間施設を標的とした攻撃や無差別攻撃、ならびに民間人への被害を最小限に抑え、防止するために可能なあらゆる予防措置を講じなかったことなど、国際人道法（IHL）に基づく複数の戦争犯罪および人道に対する罪に該当するものと見られる。[7]

攻撃を受けた地域の大部分がシーア派イスラム教徒のコミュニティであり、殺害され、強制的に追放された民間人の大部分がシーア派イスラム教徒であったという事実は、イスラエル政府がシーア派イスラム教徒を攻撃や追放の明確な標的としていると受け取れる声明を出しているという文脈を考慮すれば [8]、イスラエル軍が人種差別を含む重大な国際法違反を犯したこと、さらに当該攻撃および追放が、殺害する、重大な危害を加える、なら



びに集団の破壊をもたらすよう意図された生活条件を課す、といった禁止された手段によって当該集団そのものを破壊する意図のもとに行われた場合には、ジェノサイドにも該当する可能性を示唆している。[9]

活動家のナディア・ハードマンが述べたように、「一部の地域において、追放が宗教に基づくものであり、シーア派の民間人だけが立ち退きを強制されている状況下で、イスラエル軍が『やむを得ない軍事的理由による民間人の安全な避難』であると主張することはできない」[10]。人権団体はまた、レバノンのジャーナリストや医療従事者が多く殺害されたと報告しており、これは国際人道法（IHL）の下で明示的に保護されている当該グループを標的とした戦争犯罪に該当する可能性がある。[11]

一部の地域には攻撃前に事前警告が発せられたものの、ベイルート中心部の最も人口密度の高い地域には発せられず、事前警告を提供する国際人道法上の義務に違反しており、それ自体が戦争犯罪にあたる。[12] これらは、まだ攻撃が行われておらず、誰も攻撃を予期していなかった地域であった。レバノン駐在の国連援助担当官イムラン・リザは、「今日発生した攻撃の多くは、避難命令も警告命令もなかった」と述べた。[13] あるレバノン当局者は、紛争によって避難を余儀なくされた人々の半数が、攻撃を受けた「ベイルートの中心部」に避難していると指摘した。[14]

2. 国連当局による非難

国連人権高等弁務官事務所所長のフォルカー・テュルクは、「イランとの停戦合意からわずか数時間後にこのような大虐殺が起きているとは、信じがたい」と述べた。国連レバノン特別調整官のジャンニーン・ヘニスは、イスラエルの攻撃は「これ以上続けてはならない」とし、「どちらの側も、銃撃や攻撃によって勝利を勝ち取ることはできない。今こそ、すべての敵対行為を停止し、直接対話を開始し、決議 1701 に基づく明確なロードマップを策定すべき時である」と述べた。同決議は、イスラエルとヒズボラ間の敵対行為の終結を求めている。[15]

3. 広範囲にわたる追放、国内避難民の脆弱性、およびイスラエルの占領

最近の紛争により、120 万人以上が強制的な避難を余儀なくされており、これはレバノン人口の約 5 分の 1 に相当し、その大半は南部のシーア派イスラム教徒コミュニティの住民である。[16] 避難は、イスラエル軍が 3 月 3 日までにレバノン南部の 100 以上の村や町からの避難を呼びかけたことから始まり、わずか 2 週間で 100 万人以上が避難を余儀なくされた。[17] 避難民の約半数は女性と少女であり、その中には推定 1 万 3,500 人の妊婦が含まれている。[18] ベイルートやその他の地域への避難は、宗派間の緊張を高めるとも



に、避難民が移動した先でもイスラエルの攻撃が続くのではないかという懸念を招いている。これは、最近のベイルートへの空爆においてすでに顕在化している。[19]

イスラエルはレバノン南部の領土の 15% に対して避難命令を発令しており、その地上部隊は依然として同領土の約 10% を占領し続けている。イスラエルは、紛争後もこの地域を「緩衝地帯」として占領し続ける意向であると発表した。[20] これは、占領は原則として一時的なものであり、紛争前の状況 (status quo ante) を維持しなければならないという国際人道法 (IHL) 上の義務に明らかに違反するものである。国際司法裁判所 (ICJ) の 2024 年 7 月の勧告的意見、東エルサレムを含むヨルダン川西岸地区に対するイスラエルの継続的な占領が違法であるとしており、これと同様である。[21] 前述の通り、イスラエルの空爆は特にシーア派イスラム教徒の村々を標的としており、イスラエル国境近くの村々は完全に破壊され、レバノン南部の住民の多くが避難を余儀なくされている。イスラエル当局は、彼らが自宅に戻ることは決して許さないと発表している。[22] また、イスラエルはレバノン領内に越境する形で壁を建設しており、その結果、4,000 平方メートルの区域を住民が立ち入れない状態にし、人々が自らの住居に帰還する権利を侵害している。[23] 強制的な追放は重大な戦争犯罪であり、避難民の帰還を妨げる行為も同様である。これらが組織的または広範に、かつこれほど大規模に行われる場合、いずれも人道に対する罪となる。[24] 一方、南部に留まった住民は食料や医薬品の不足に苦しみ、国際人道 (IHL) の下で対処されなければならない人道上の危機に直面している。[25]

4. 民間インフラの破壊

紛争の過程において、イスラエル軍は橋梁、病院、発電所などのインフラを爆撃しており、レバノン南部と国内の他の地域を結ぶ最後の橋も 4 月 8 日の空爆の一環として攻撃を受けた。これらはすべて重大な戦争犯罪に該当する。[26] イスラエル軍は、「攻撃を受けたインフラの大部分は、民間人の居住地域の中心部に位置していた」と述べた。[27] 世界保健機関 (WHO) によると、紛争地域にある 207 カ所のプライマリ・ヘルスケアセンターのうち、暴力の激化により現在 100 カ所が閉鎖されている。[28] イスラエル軍はまた、住宅地の上空で白リン砲弾を使用しており、これは民間人やその財産に危害を加える目的で使用された場合、戦争犯罪にあたる。さらに、住宅、農地、その他の民間施設に放火しており、これらもすべて戦争犯罪にあたり、民間人を長期的な被害や強制的な避難にさらしている。[29]

5. 紛争の歴史と今後

イスラエル軍は 1978 年と 1982 年にレバノンを攻撃し、その結果、不法なイスラエルによる大量のパレスチナ人強制追放が実質的な原因となってレバノンの内戦を激化させた。また、イスラエルは 1982 年から 2000 年までレバノン南部を占領した。この紛争は 2006 年



に再燃し、直近では 2023 年、ガザ紛争中にヒズボラがハマスを支援してイスラエルへロケット弾を発射し始めたことで急速に激化した。これらの敵対行為は 2024 年 9 月と 11 月に頂点に達した。これには、9 月 17 日のイスラエルによる攻撃が含まれており、ヒズボラ構成員が所有していると推定される数千台のポケットベルが、一斉に爆発し、無差別攻撃として違法とされる形で、2 人の子どもを含む 12 人が死亡、3000 人が負傷した。[30] 2025 年 1 月および 2 月に、イスラエル軍は 2024 年後半に占領していたレバノン南部の国境沿いの町や村から撤退した。[31] しかし、2025 年 8 月から 10 月にかけて戦闘が再燃し、イスラエルの空爆によりレバノンの複数の町や村が破壊された。直近では、2026 年 2 月 28 日に米国とイスラエルがイランへの戦争を開始したことを受け、ヒズボラがイスラエルへの攻撃を開始した。これを受け、3 月 3 日以降、イスラエルはレバノン南部への継続的な空爆と再占領を行っている。[32]

4 月 8 日の空爆は、米国、イスラエル、イランが 2 週間の停戦を発表したわずか数時間後に発生した。イラン大統領がレバノンとの停戦が合意の不可欠な条件であると述べたにもかかわらず、イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相と米国のドナルド・トランプ大統領、およびホワイトハウス報道官は、レバノンは停戦合意の対象外であると発表した[33] これにより、レバノンでの戦闘が継続し、さらなる民間人の死傷、避難、苦難、戦争犯罪を招く懸念、さらに紛争終結後もイスラエル軍がレバノン南部に残留する可能性があるという懸念が高まっている。

6. イスラエルはレバノンへの攻撃を停止すべきである

ヒューマンライツ・ナウは、イスラエルによるレバノンでの継続的な攻撃を強く非難する。我々はイスラエル政府に対し、レバノンにおけるすべての攻撃を直ちに停止し、軍を完全に撤退させ、すべての避難民の安全な帰還を許可し、国際人道法（IHL）の重大な違反およびその他の国際犯罪に対する責任追及を確保し、国連安全保障理事会決議 1701 の完全な履行に改めて取り組むよう求める。

[1] <https://apnews.com/article/israel-lebanon-hezbollah-beirut-strikes-9402965418687c634d4a157c966ec6ea>, citing <https://x.com/IDF/status/2041844695303696733>

[2] <https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>



[3]<https://apnews.com/article/israel-lebanon-hezbollah-beirut-strikes-9402965418687c634d4a157c966ec6ea>

[4]<https://www.aljazeera.com/news/2026/4/8/hundreds-of-casualties-across-lebanon-after-israel-says-it-hit-100-sites>

[5]<https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[6]<https://apnews.com/article/israel-lebanon-hezbollah-beirut-strikes-9402965418687c634d4a157c966ec6ea> ; <https://news.un.org/en/story/2026/04/1167268>

[7]<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule1>;
<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule10>;
<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule12>;
<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule14>;
<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule22>

[8]<https://www.nytimes.com/2026/04/01/world/middleeast/lebanon-shiite-israel-evacuation.html>

[9]<https://www.ohchr.org/en/instruments-mechanisms/instruments/international-convention-elimination-all-forms-racial>;<https://www.un.org/en/genocide-prevention/definition>

[10]<https://www.nytimes.com/2026/04/01/world/middleeast/lebanon-shiite-israel-evacuation.html>

[11]<https://www.cbc.ca/news/lebanon-israel-attacks-9.7156476>;
<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule28>;
<https://www.icrc.org/en/article/international-humanitarian-law-protect-journalists-armed-conflict>

[12] <https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>;<https://www.aljazeera.com/news/2026/4/8/hundreds-of-casualties-across-lebanon->



[after-israel-says-it-hit-100-sites; https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule20](#)

[13] <https://news.un.org/en/story/2026/04/1167268>

[14] <https://apnews.com/article/israel-lebanon-hezbollah-beirut-strikes-9402965418687c634d4a157c966ec6ea>

[15] https://www.aljazeera.com/news/2026/4/8/hundreds-of-casualties-across-lebanon-after-israel-says-it-hit-100-sites;https://unsco.unmissions.org/sites/default/files/s_res_17012006.pdf

[16] <https://news.un.org/en/story/2026/04/1167268>
<https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[17] <https://www.hrw.org/news/2026/03/05/israeli-military-calls-for-evacuating-southern-lebanon;>
<https://www.rescue.org/uk/press-release/one-million-people-displaced-across-lebanon-just-two-weeks-children-need-urgent>

[18] <https://news.un.org/en/story/2026/04/1167268>

[19] <https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[20] <https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[21] <https://www.icrc.org/en/law-and-policy/occupation;>
<https://www.icj-cij.org/node/204176>

[22] <https://www.cbc.ca/news/lebanon-israel-attacks-9.7156476>
<https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[23] <https://www.ohchr.org/en/press-briefing-notes/2025/11/increasing-israeli-attacks->



[killing-civilians-lebanon](#)

[24] <https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule129>

<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule132>

[25] <https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

[26] <https://www.cbc.ca/news/lebanon-israel-attacks-9.7156476>

<https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>

<https://ihl-databases.icrc.org/ru/customary-ihl/v2/rule54>

[27] <https://www.aljazeera.com/news/2026/4/8/hundreds-of-casualties-across-lebanon-after-israel-says-it-hit-100-sites>

[28] [https://www.unhcr.org/news/briefing-notes/unhcr-lebanon-crisis-deepens-israeli-airstrikes-](https://www.unhcr.org/news/briefing-notes/unhcr-lebanon-crisis-deepens-israeli-airstrikes-intensify#:~:text=The%20Government%20of%20Lebanon%20estimates,the%20run%20of%20their%20lives.)

[intensify#:~:text=The%20Government%20of%20Lebanon%20estimates,the%20run%20of%20their%20lives.](https://www.unhcr.org/news/briefing-notes/unhcr-lebanon-crisis-deepens-israeli-airstrikes-intensify#:~:text=The%20Government%20of%20Lebanon%20estimates,the%20run%20of%20their%20lives.)

[29] <https://www.hrw.org/news/2026/03/09/lebanon-israel-unlawfully-using-white-phosphorus>

<https://www.amnesty.org/en/latest/news/2023/10/lebanon-evidence-of-israels-unlawful-use-of-white-phosphorus-in-southern-lebanon-as-cross-border-hostilities-escalate/>

<https://ihl-databases.icrc.org/en/customary-ihl/v1/rule10>

[30] <https://www.chathamhouse.org/2026/03/any-israeli-occupation-southern-lebanon-will-work-hezbollahs-advantage>

<https://www.pbs.org/newshour/world/survivors-of-israels-pager-attack-on-hezbollah-last-year-struggle-to-recover>

[31] <https://www.hrw.org/world-report/2026/country-chapters/lebanon>

[32] <https://www.abc.net.au/news/2026-03-24/israel-planning-to-occupy-southern-lebanon-to-the-litani-river/106493608>



Human Rights Now

[33]<https://www.cbc.ca/news/lebanon-israel-attacks-9.7156476>

<https://www.reuters.com/world/middle-east/hezbollah-pauses-attacks-under-us-iran-ceasefire-sources-close-group-say-2026-04-08/>